



市功労者などを表彰

11月18日、地域社会の発展や産業経済の発展などに貢献された方々の功績をたたえ「かすみがうら市表彰式」を行いました。今年は9人と3団体が受賞されました。受賞者を代表し山口正男さんから、「受賞者一同、身に余る光栄であり、感謝申し上げます。本日の表彰を大きな励みとして、微力ではありますが、これからも市政発展のために尽くしていきたいと思います」と感謝の言葉と今後の抱負を述べられました。



功労表彰(順不同・敬称略)

【統計調査員】福田與兵衛、石塚和久、村石保、石川誠、鈴木一男

【農業委員会委員】山口正男、貝塚光章、外塚孝雄、市川敏光

【有害鳥獣捕獲事業団体】茨城県猟友会石岡支部千代田部会、霞ヶ浦有害鳥獣捕獲隊

善行表彰(敬称略)

株式会社TKC代表取締役社長飯塚真規



代表あいさつをする山口正男さん(左)

行政と地域が一体となった防災訓練

11月14日、体育センターで、霞ヶ浦南小学校校区の区長などを対象とした「総合防災訓練」を行いました。災害発生時の慌ただしい状況に加え、感染症対策も必要となることから、避難所開設時の注意点や避難者の誘導、感染症対策など、行政と地域が一体となって取り組む必要があることを学び、実践を想定した訓練を実施しました。コロナ禍での避難所運営の難しさや、行政と地域が協力し防災体制を整える重要性を実感していました。



パープルリボンをツリーに飾り付け

11月14日、あじさい館で「パープルリボンプロジェクト」を行いました。毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。市では、一人でも多くの方に知ってもらうため、市高校生会の協力によりホールに設置されたクリスマスツリーに、リボン(女性に対する暴力根絶運動のシンボルマーク)を多くの来館者に飾り付けてもらい、女性に対するあらゆる暴力をなくしていこうというメッセージを伝えました。



花と緑の環境美化コンクール受賞者決定

令和3年度、市の「花と緑の環境美化コンクール審査会」が行われました。花づくり・花壇づくりを通して、美しい景観、良好な環境づくりを進め、素晴らしい成果を上げている地域・団体などを表彰し、市全体の環境美化を高めることを目的としています。花いっぱいのは「五反田地区資源保全活動組織」、花のみちの部は「すずかのみずぎ(※)」が最優秀賞に選ばれました。

※花のみちの部は、希望により名称のみの紹介となります。



額田会長から賞を受け取る「五反田地区資源保全活動組織」

「地域に役立つメディア」への取り組み

11月15日、「情報発信連携協力に関する協定」を市、市商工会、市観光協会、土浦ケーブルテレビ株式会社と締結しました。定期的に情報交流および共有できる仕組みをつくるため、「地域に役立つメディア」を実践している土浦ケーブルテレビと連携し、情報発信の強化と広報活動の充実を図っていきます。官民連携で、地域産業の発展と行政サービスの維持、向上のため、活力とにぎわいある「まちづくり」に取り組んでいきます。



オレンジリボンたすきリレー 2021

11月5日、茨城県内で「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー2021」が行われました。このリレーでは、子どもの虐待をなくすことを呼び掛ける運動として、県内各地からたすきを県庁へとつなぎます。土浦市を出発したたすきは、本市へ到着し、「子どもを守ろう」と啓発活動を行い、その後石岡市へつなぎ、県庁を目指しました。市では、子どもの虐待防止のため、関係機関と連携し、早期発見と早期対応に努めていきます。



クリスマスのサンタを作ろう

12月1日、わかぐり保育所で、「クリスマスのサンタを作ろう」を行いました。色紙をパーツごとに切り取り、サンタの形にのり付けし、ペンで自由にサンタの顔を描きました。最後に糸とストローを組み合わせ、糸を引っ張るとスイスイと上に登るサンタが完成すると、子どもたちは、プレゼントを届けるために煙突に登るサンタに大喜び。「サンタさんはプレゼントを届けてくれるかな？」と期待を膨らませていました。

